

平成28年度平塚市市内駅伝競走大会実施要項

(第63回地区対抗・第56回市内実業団対抗駅伝競走大会)

- 1 主 催 平塚市市内駅伝競走大会実行委員会 平塚市教育委員会
- 2 主 管 平塚市陸上競技協会 平塚市スポーツ推進委員協議会
- 3 後 援 平塚市体育振興連絡協議会・平塚市体育協会・西相地区高等学校
体育連盟・平塚市中学校体育連盟・毎日新聞社・平塚商工会議所
- 4 協 力 平塚市交通安全協会・(公財)平塚市まちづくり財団
平塚市陸上競技協会OBなでしこ会・株式会社湘南平塚コミュニティ放送
- 5 期 日 平成29年1月8日(日)雨・雪天決行 荒天等の場合は実施要項「19その他(5)」を参照
午前8時15分開会式・9時出発
- 6 出発・決勝点 出発点 レストラン大原前
決勝点 山城中学校
- 7 開・閉会式場 開会式 Shonan BMW スタジアム平塚正面ゲート前
閉会式 山城中学校
- 8 種 別 (1)地区対抗の部
(2)実業団対抗の部
- 9 コ ー ス 女子区 平塚市総合公園ジョギングコース 2.2km
第1区 ハルスタ正面前 → 大住中学校前 6.3km
第2区 大住中学校前 → 大住中学校前 6.6km
第3区 大住中学校前 → みずほ小学校前 5.1km
第4区 みずほ小学校前 → 吉沢小学校前 6.6km
第5区 吉沢小学校前 → 山城中学校校庭 5.3km
全 長 6区間 32.1km
(女子区間は地区対抗の部のみとし、実業団対抗の部は、第1区から第5区までの、全5区間29.9kmとする。)
- 10 チーム編成 (1)地区対抗の部
選手登録は監督1人、選手6人、補欠4人(補欠には必ず1人以上女子を入れる)計11人とする。ただし、監督1人、選手6人の参加があればチームとして認める。
(2)実業団対抗の部
選手登録は、監督1人、選手5人、補欠3人、計9人とする。ただし、監督1人、選手5人の参加があればチームとして認める。

11 参加資格

(1) 地区対抗の部

ア 平成28年10月1日以前から引き続き出場地区に居住又は、住民登録をしている高校生以上の者とする。ただし女子区間は、中学生以上の者とする。

イ チーム編成は、各地区体育振興会単位で1チームとする。

ウ 同一高校3人までとする。

同一大学2人までとする。

同一事業所3人までとする。

(いずれも補欠を含む)

(2) 実業団対抗の部

ア 市内の会社、事業所で編成するチーム(この場合、同一事業所に勤務している者で編成)で、平成28年10月1日から引き続き勤務する者に限る。

イ チーム編成は、同一事業所単位とする。

(3) 監督及び選手は地区対抗の部と実業団対抗の部の両方での登録は認めない。

(4) その他主催者が認めたチームとする。

12 競技方法

(1) 駅伝競走はリレー式とし、引継ぎはタスキ(主催者で用意したもの)で行う。

ア 地区対抗の部 赤色

イ 実業団対抗の部 紺色

(2) 中継は中継線後20m以内で行う。

(3) 1人1区間とする。

13 競技規定

(1) 大会当日、監督は自己チームの選手の変更の有無を問わず7時25分から7時40分までの間に受付を済ませること。なお、8時からミーティングルームで監督会議を開催する。

(2) 2チーム以上の参加を認める。選手の相互の入れ換えは可とするが、区間固定登録後の選手変更は補欠選手の入れ換えのみとする。なお、補欠選手は相互に兼ねることができる。

(3) 2チーム以上参加の場合、成績上位のチームを正チームとし、他はオープン参加とする。ただし、各区間の記録は認める。

(4) メンバー交換会以後の登録者の変更及び区間固定登録以降の出走順の変更は認めない。ただし、正選手と補欠選手との相互の変更は認める。

(5) 区間固定の登録は、指定書式にて1月5日(木)17時(必着)までにスポーツ課へ提出すること。

(6) 選手は中継予定時刻20分前に、審判主任の招集に応じること。

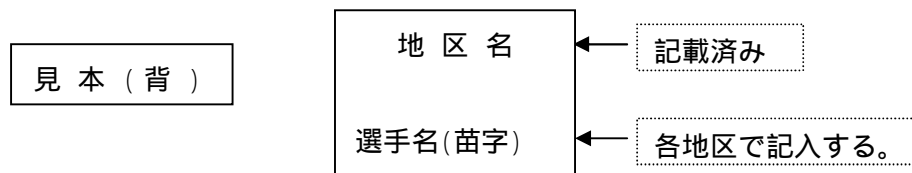
- (7) 選手が途中で競技を続行することが出来ない状態になったとき、又は、競技を中止させられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。ただし、そのチームは審判長の指示に従い、次の区間から再び競技を続行することができる。この場合そのチーム全体の記録、成績は認められないが、各区間の記録は認められる。
- (8) 規定のコースを通過しないチームは失格とする。
- (9) 選手はタスキを肩から斜め脇下にかけて競走するものとし、いかなる助力も受けてはならない。
- (10) 選手は車道左端を、右折の場合は左大廻りを厳守する。なお、県道63号線相模線・大磯線の岡崎サイクリング道路を出て、昭和シェル石油までの間は、安全を優先し状況により歩道(ガードレールの内側)を走行してもよい。
- (11) 中継所において、繰り上げ出発は先頭通過から原則として10分後に実施する。
- (12) 伴走は、一切認めない。(監察員が伴走と判断した場合は、そのチームを失格とする場合もある。)
- (13) その他については、日本陸上競技連盟競技規則、並びに同駅伝競走規準による。

14 表 彰

- (1) 優勝チームに優勝旗、優勝杯、賞状を授与する。
- (2) 準優勝チームに準優勝杯、賞状を授与する。
- (3) 上位6位までのチームに賞状を授与する。
- (4) 区間最高記録者に区間最高記録賞を授与する。
- (5) 地区対抗の部において、次の条件に該当する1チームに敢闘賞を授与する。
 - ア 上位6位に入賞したチームを除き、前回大会との順位差が5位以上上がったチームのうち最も順位差が大きいチームとする。なお、該当するチームが複数の場合は、前回大会とのタイム差の比較による。
 - イ 上記に該当するチームがない場合には、敢闘賞は授与しない。
- (6) 次に該当する場合、記念品を授与する。
 - ア 通算30回出場実業団チーム
 - イ 通算20回出場者(各対抗部門毎の出場回数)
 該当する場合は、参加申込時に申し出ること。
- (7) 50歳以上の出場者には特別表彰として、平塚市陸上競技協会OBなどでしこ会よりメダルを授与する。ただし、メダルの授与は1回限りとする。

15 ナンバーカード

- (1) 地区対抗の部
 - 主催者側で用意し、メンバー交換会の際に配付する。
 - 背のナンバーカードは、各地区で選手名を黒字ではっきりと明記する。



(2)実業団対抗の部

主催者側で用意し、メンバー交換会の際に配付する。

原則、次年度も再利用するが、不足が生じた場合は、配付する。

16 参加申込み

- (1) 申込締切日 平成28年12月2日(金) 17時まで(必着)
- (2) 申込場所 平塚市大原1-1 ハッティングパレス相石スタジアムひらつか内
平塚市市内駅伝競走大会実行委員会
事務局(平塚市教育委員会スポーツ課内)
(FAX)0463 31 9640
(メール)sports@city.hiratsuka.kanagawa.jp
- (3) 問い合わせ (電話)0463 31 3060
- (4) 申込書等 平塚市ホームページから関連書式等がダウンロードできます。

17 メンバー交換会
及び監督会議

- (1) 期 日 平成28年12月7日(水)19時
- (2) 場 所 ハッティングパレス相石スタジアムひらつか会議室
- (3) 監督会議の通知はしないので、監督(出席できない場合は代理の者)は必ず出席すること。

18 注 意 事 項

- (1) 競走中、選手が負傷したときの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 選手及び荷物の輸送は各チームで責任をもって行うこと。

19 そ の 他

- (1) 交通上の諸問題については、メンバー交換会又は、当日指示する。
- (2) 選手宣誓は監督会議の際、地区対抗の部より抽選(スタート位置抽選で1番くじの地区とする)により決める。なお、選手宣誓の地区は宣誓選手名を事前にスポーツ課へ報告すること。
- (3) 各地区は開会式に「地区体育振興会旗」を持参すること。
- (4) 今大会は、Shonan BMW スタジアム平塚の改修工事の影響によりコースが一部変更となることから、地区対抗の部の女子区、第1区、総合時間、実業団の部の第1区及び総合時間を参考記録扱いとする。
- (5) 積雪などの荒天等による開催有無について
ア 開催当日は、午前6時に決定
イ 問い合わせ:「平塚市スポーツ課(31-3060)」
ウ 中止の場合は、「平塚市ホームページ」及び「ひらつかスポーツナビ」に掲載します。

